



令和8年7月14日

担当課	農林水産課
担当者	田中・藤原
電話	(073) 435-1049
内線	2822

道の駅「四季の郷公園」にバイオガスプラントを設置します ～食品系廃棄物をエネルギーへ 公園内で資源が循環する取組を開始～

道の駅「四季の郷公園」では、公園内で発生する食品系廃棄物をメタン発酵原料として活用するバイオガスプラントを設置し、本市初となる資源循環型の公園づくりを進めます。

本施設は、指定管理者である有限責任事業組合 FOOD HUNTER PARK が、和歌山市内に本社を置く株式会社ヴァイオスの協力を得て設置するもので、公園内のレストラン「火の食堂」等から発生する全ての食品系廃棄物由来のメタン発酵原料を用いて、土壌改良材及び電気・熱エネルギーを生成します。生成した土壌改良材は公園内の植栽管理等に、電気や熱エネルギーは公園施設の運営等に活用する予定です（図1参照）。

また、食品系廃棄物がエネルギーや資源として生まれ変わる過程を身近に見ることができるため、来園者の環境意識の向上につながるとともに、本取組の説明看板を設置することで、子どもたちの環境学習の場としての活用も期待されます（写真3参照）。

【供用時期】 令和8年7月15日予定

写真1 バイオガスプラント(株ヴァイオス製)



写真2 設置場所



図1 資源循環のイメージ

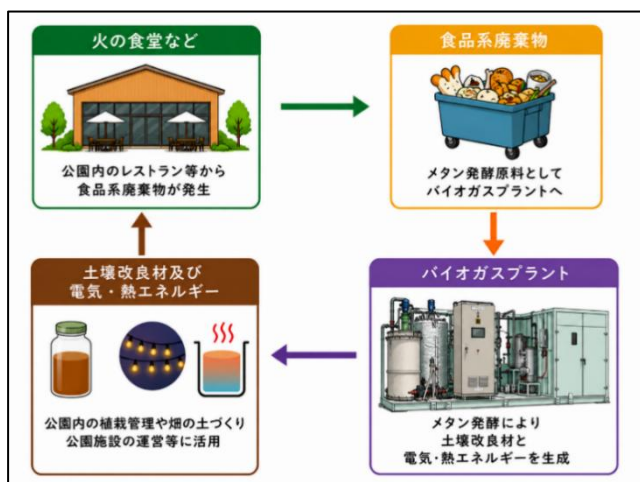


写真3 説明看板

